



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

# 介護福祉経営士 ニュース KFK News

2017  
**10.31**  
No.40

## CONTENTS

介護福祉経営士  
活動レポート Vol.10  
介護福祉経営士による経営相談  
現場の課題から  
保険外サービスまで  
会場内でディスカッション ..... 2

●第2回「介護福祉のみらい」  
作文コンクール  
入選作品掲載 Vol.2 ..... 4

●合格者の声  
●介護福祉経営士  
テキストのご案内 ..... 5

●今月の「介護ビジョン」  
●今月の書籍紹介 ..... 6

INFORMATION ..... 7

イベント掲示板 ..... 8



【介護福祉経営士 活動レポート Vol.10】  
介護福祉経営士による経営相談

# 現場の課題から 保険外サービスまで 会場内でディスカッション

第2回 全国介護福祉総合フェスティバル in 横浜



一般社団法人  
日本介護福祉経営人材  
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局  
☎ 03-3256-0571 <http://www.nkfk.jp>  
制作:株式会社日本医療企画  
編集・発行人:林 諄  
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町17番地  
もとみやビル3階

介護福祉経営士  
活動レポート

Vol.10

介護福祉経営士による経営相談

# 現場の課題から 保険外サービスまで 会場内でディスカッション

第2回 全国介護福祉総合フェスティバルin 横浜

「地域社会における新たな介護文化の創造・発展を求めて——  
今こそ必要な世代間の相互理解と融合」を  
テーマに開催された「第2回全国介護福祉総合フェスティバル」(8月4日～5日)。  
今号では、前号で紹介した座談会以外に、  
会期中活躍していた介護福祉経営士の姿を紹介する。



# 介護福祉経営士の認知度向上へ 相談コーナーをフェスティバル会場内に設置

本フェスティバルは、介護福祉にかかわるさまざまな人々が参加し、介護福祉を多様な視点で考える場となった。その一環として、介護福祉分野におけるマネジメント、経営の重要性についても、シンポジウム等を通じて発信された。

高齢者が急増するなかで、効率的でより広がりのある介護福祉サービスが必要となるが、経営とは「ある知識・技術を最大限に発揮して目的を達成すること」。高齢者や障害者の暮らしに必要なサービスとは何かを追求し、その実現に向けて方法を考え、多職種をまとめる経営人材が必要との考えから「介護福祉経営士」が創設されたのである。

ところで、来場者564人にアンケートを取ったところ(回答99人)、「介護福祉経営士についてご存知でしたか」という質問に対し、①以前から知っていた:51.5%、②会場で初めて知った:31.3%、③知らなかった:17.2%という結果であった。一方、「介護福祉経営士に興味はありますか」という質問に対しては、7割近くの方が興味があると答え、今後の資格の広がり、介護福祉業界のマネジメント意識の向上が期待できるといえる。

フェスティバルの会期中は、介護福祉経営士資格の周知と、現場の介護福祉諸問題の相談に応えることを目的に「相談コーナー」を設置し、4人の介護福祉経営士がさまざまな相談に応じた。相談者は、海外の介護人材育成に関わる方や身内を介護しているといった方まで幅広く、長く話し込む姿もみられた。相談内容も、人材育成・保険外事業・海外進出といった多岐にわたるものであった。介護福祉経営士の役割や資格取得方法についても質問があったという(詳しくは、下記参照)。

また、2級試験の練習問題を実際に解く体験コーナーが、2級試験対策講座の講師でもある馬場博氏(C. C. Net 専務理事・チーフアドバイザー)により行われた。その場で答え合わせおよび解説も行ったが、介護福祉士やケアマネ資格を有する来場者の場合、介護保険制度に関する問題は解けるものの、「介護福祉産業論」や「人事考課」といった経営的な問題には苦戦していたようであった。



## 「相談コーナー」を担当した介護福祉経営士からのメッセージ

藤尾智之氏 ● 藤尾税理士事務所 税理士

**相** 談内容は大きく分けて2つです。1つ目は、介護福祉経営士とは何という素朴な疑問です。認知度が高まるように協会としてアクションが必要だと感じました。2つ目は、介護事業所の起業や介護保険外事業への対応という経営問題でした。これらは、教科書で勉強しただけでは対応できないので、ブラッシュアップの機会が必要だと考えました。

今中英二氏 ● 株式会社ウエルビー

**第** 2回全国介護福祉総合フェスティバルでの相談コーナーの担当は、介護福祉経営士となつての私の初仕事でした。仕事といっても勿論無償ボランティアですが、中国で、日本の介護経営ノウハウを教えたいが、どんな方法があるかなど、国際色豊かなご相談をお受けし、アジアの介護業界からの視線を感じた相談活動でした。

吉田真一氏 ● 株式会社でいぐにてい 代表取締役

**介** 護福祉経営士1級を取ったばかりの新米ですが、ご相談に来られる方の多様性が興味深かったです。すでに経営に携わっている方。介護士からマネジメント層を目指す方。ケアマネとして経営目線を身につけたい方。果ては市議の先生まで。介護福祉の領域にこれからはますます求められる『介護福祉経営士』、取るなら今でしょ！

各務克郎氏 ● 各務克郎税理士・行政書士事務所 税理士・行政書士

**事** 業を立ち上げたいという方からの相談がありました。この方に対しては資金面からのアドバイスをすることができました。まだ具体的なこととしては考えておられないようでしたが、今の職場から独立したい方のような印象を受けました。こういう相談にも具体的な数字や事例をもって対応していけるようになりたいと感じました。





vol.2

## 入選作品掲載

# 第2回「介護福祉の未来」作文コンクール

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会は、将来を担う中学生、高校生に、介護福祉の大切さを知り、未来について考える機会をもってもらうことを目的に第2回「介護福祉の未来」作文コンクールを実施しました。黒澤貞夫審査委員長（一般社団法人介護福祉指導教育推進機構代表理事）のもと、厳正な審査を経て選ばれた作品を掲載します。

### 高校生の部 優秀賞

#### 陸上から学んだこと

私には障がいを持った弟がいる。弟が最近陸上を始めたため、障がい者陸上の応援に行った。スタンド席で全体を見渡し応援をしていると多くのことを感じる事ができた。

一つ目は環境を整えることで誰でも同じように競技ができるということだ。トラックを整備することで立位で行う人も車いすで行う人もスムーズに行うことができる。周りが大きな声を出して応援したいという気持ちをぐっと堪え静かに見守るようにすることで、目に障がいがある人はゴールに向かって音を頼りに走ったりすることができる。このように私たちが少し工夫し配慮することで同じようにスポーツを楽しむ生活にも楽しみを生み出せるだろうと感じた。

二つ目は優しく見守るということだ。私の弟は五十メートル程しかちゃんと走れず、五十メートルを過ぎると疲れて遅くなってしまふ。しかし弟が出た大会にはたまたま百メートル走しかなかった。他の人と大きな差が出てしまうことが分かっていた私たち家族は百メートル走を棄権することを強く勧めた。だが弟は出場した。五十メートルまではあまり差がなかったがだんだんと差が出てきた。応援していた私はなぜか恥ずかしくなり周りの人の反応

#### 野木 綾乃さん(群馬県立吾妻高等学校 福祉科2年)

が気になった。きつと笑っているのだらうと覚悟をしながら周りを見ると誰一人笑っている人はいなく、優しくそうな笑顔を浮かべ、

「すごいね。最後まで諦めないで走って、頑張っているね。」と言ってくれていた。その言葉を聞いて弟はできないだろうと勝手に決めつけてしまっていた自分が恥ずかしくなった。弟が走る姿を見て最初から無理だと否定しチャレンジをする機会を奪ってしまうのではなく、例え下手でもできなくても自らやりたいという気持ちを尊重し、少しでもうまくできるよう見守ることが大切だということを改めて学ぶことができた。

私は障がい者陸上を通して、私たちがほんの少し配慮することで同じように生活ができる人がいるということ、最初からできないと決めつけずチャレンジをし、チャレンジをする人を見守ることが大切だということを改めて強く感じた。今社会問題にもなっている超高齢社会やこれから注目されてくるパラリンピックに向けて、サポートをする私たち一人ひとりが何か大切なことに気づき、感じる事ができるようになれば、優しい社会になると思う。そのためにもまずは身近なところから一步一步進めていきたい。そして、それがいつか大きな一歩になれば良い。

### 高校生の部 優秀賞

#### 私とおばあちゃんの信頼関係

「おばあちゃんが骨折した。」元旦早々父親が告げた第一声はそれでした。八十三歳になる私のおばあちゃんが、早朝、道路を渡ろうとして中央分離帯につまずき、左肩を地面に打ち付けるようにして転倒したそうです。その場に座り込んでいるのを叔母が発見して家まで連れ帰ったのですが、もし転倒したのが早朝ではなく車通りの多い白昼だったら。そう考えたら身が竦みました。

私と父はおばあちゃんと叔母を連れて市内にある救急外来をまわっていきました。私はおばあちゃんの紫色に大きく腫れ上がった左手を見て、いつも介護実習にいったときにするように寄り添って、怪我をしていない方の手を握りながら「大丈夫、大丈夫」と何度も声をかけました。病院に到着し、レントゲン検査を受けると、橈骨遠位端骨折と診断されました。丁度授業で骨について学んでいたのも、おばあちゃんにどこの骨か、どういう状態かを簡単に説明しました。高齢者の骨折は治療が遅いと聞いていたので、私自身とても不安でしたが、おばあちゃんに「早く治るかしら。」と聞かれると、「すぐ治るから。」とつい小さな嘘をついてしまいました。

それから、おばあちゃんのリハビリ生活が始まりました。学校が終わると、いつもの道を遠回りしておばあちゃんの家に行き、授業で習った介助方法を使って、衣服の着脱や移動の手伝いをする事が出来ました。介護って案外簡単な、そう思いました。

#### 齋藤 来実さん(栃木県立真岡北陵高等学校 教養福祉科2年)

でもある日、おばあちゃんに初めて拒否をされました。おばあちゃんがトイレから出てきて、下着を上げにくそうにしていたので、手伝うよ、と声をかけると、「恥ずかしいからいいよ、来ないで」と言われました。幼い頃からずっと一緒にいたおばあちゃんに拒否をされて頭が真っ白になりました。十六年間一緒にいて、何でも話せる仲なのに、私のことを信頼してくれていないのかなと、少し悲しく思いました。「利用者との信頼関係を築いて適切な介助を行いましょう」と教材に簡単に書いてある一文が、どれだけ大変なことなのか、自分の考えの甘さを痛感しました。

初めて拒否をされたことで、私は介護が繊細な心遣いが積み重なってできる信頼関係のもとにできる行為なのだ、実体験を経て改めて実感することが出来ました。それと同時に、介護職のプロである介護福祉士になりたいと、今一度強く思いました。そして一つ、確かに1年生の頃と比べて変わった点があります。「介助を拒否された」ではなく「なぜ拒否されたか、どう声掛けをすればよいか」と多角的な視点で自然と考えることができました。信頼関係を築くのは、本当に容易なことではないと思います。おばあちゃんのお陰でその難しさに気付かされました。福祉の勉強や実習を通して、質の高い介護福祉士になれるよう、一生懸命頑張りたいと思います。



## 特養勤務の経験を強みに 施設・事業所を支える

草香 有子 ●くさか・ゆうこ

草香社会保険労務士事務所 代表  
介護福祉経営士2級

### 相談員になりたいと思って取得した 社会保険労務士

約6年の間、特別養護老人ホームで労務管理を担当し、衛生管理者として施設の労働環境改善に関わっていました。仕事をするなかで、介護保険制度や法律を知らなくて困っている方のために相談員になりたいと考えるようになり、社会保険労務士の資格を取得。その後、社会保険労務士が「がん患者さんの就労支援」に携わることができることを知り、それをきっかけに、何のあてもなく無謀にも開業することになりました。

今では開業して4年目を迎え、福祉関係の施設・事業所と関わり、労務相談や職員研修を受託することが増えてきました。少しでも組織運営がうまくいき、職員の方々が働きやすくなれば嬉しく思います。

また、がん拠点病院で「がん患者さんの就労支援」に携わっており、相談員になりたいと思って取得した社会保険労務士の資格が役立っていることにもやりがいを感じています。前職のおかげで職員側の視点で施設・事業所を見ることができ、それを強みに、少しでも職員が働きやすい職場になり、事業運営が円滑にいくお手伝いができればいいなと強く思っています。

### 「介護福祉経営士テキスト」を読み 業界の状況が把握できるように

今年の2月から医療介護経営研究会の会員として活動を始めたことをきっかけに、「介護福祉経営士」を知ることになりました。

就業経験があるため特別養護老人ホームのことはある程

度わかっていましたが、他の福祉関係の施設・事業所のことは知らなかったため、勉強しようと受験を志しました。

その時点で試験日まで約1カ月しかなく、「介護福祉経営士テキスト基礎編」を読み終えるのに時間がかかりました。大阪へ研修に向かう電車の中でテキストを読むなど、時間の使い方を工夫しましたが、一番困ったのは、膨大な範囲からどこが重要なのか、ポイントを定めることが難しかったこと。私の場合は介護福祉士の問題集を活用してみましたが、結構これが役に立ったように思います。

分量が多いテキストではありますが、「介護福祉経営士テキスト基礎編」では、介護事業の始まりから歴史的な流れや、多様化している介護福祉サービスを勉強できたことで、現在の業界がおかれている状況や流れが少し見えるようになり、経営者の方々とのお話がよりスムーズに進むようになったと思います。

### いずれは施設・事業所を 自分で立ち上げたい

今後、自事業所は、福祉関係に特化した形で事業を進めていくことを目指していますので、いずれ、施設・事業所などを自分で立ち上げてみたいと思っています。

職員のワーク・エンゲイジメントを高めて、誰もがやりがいをもって働くことのできる職場環境を目指していくために組織として取り組んでいくことが大切になってきます。これから特に高齢化が加速していくわけですから、介護・医療業界は必要不可欠なところになります。

そして、一番求めるところは、自分の親が病気や介護が必要になったときに、お世話になりたいと思える病院・施設・事業所であってほしいと願います。

## 介護福祉経営士テキストのご案内

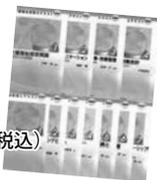
介護福祉経営士テキストシリーズは、「介護福祉経営士」の試験科目に対応しています。

いまなら「介護福祉経営士2級資格認定試験対策—合格サポートブック—」がもらえる!!

介護福祉経営士テキストのご案内

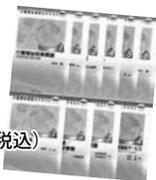
介護福祉経営士  
1級試験 準拠

実践編  
全11巻  
セット価格:  
25,710円(税込)



介護福祉経営士  
2級試験 準拠

基礎編  
全10巻  
セット価格:  
23,660円(税込)



「合格サポートブック」とは

- 「介護福祉経営士テキスト」基礎編(10巻)各巻の重要ポイントの解説を掲載
- 予想問題を掲載
- 第1回「介護福祉経営士2級」資格認定試験で実際に出題された問題を一部掲載。

※解説は(株)日本医療企画によるものです。

テキストのお申し込み、お問い合わせは株式会社日本医療企画ホームページへ  
▶<http://www.jmp.co.jp/>

注目の!

特集

## あんな製品、こんな設備が大活躍! モノが変える介護の仕事

介護現場の人手不足が問題視されているなか、多くの施設・事業所で、仕事の質を改善するために多種多様な介護機器や情報機器を用いて工夫をしている。本特集では、さまざまな観点から介護現場で使われている製品などをとり上げ、要介護者の生活の改善・向上、現場の環境や業務のプロセスを改善した事例を紹介。さらに、貝塚誠一郎氏(貝塚ケアサービス研究所代表)に、業務改善におけるポイントを解説頂く。



最新介護経営 介護を変える多面的介護経営情報誌

**介護ビジョン** 11

新 介護時代への挑戦

特集 あんな製品、こんな設備が大活躍!  
**モノが変える介護の仕事**

2017年11月号  
(2017年10月20日発売)

詳しくは

- 毎月20日発行
- 定価: 1,296円(税込)
- 定期購読料: 15,552円(税込)

今月の  
書籍紹介

## 医療経営データ集2017 数値で理解する医療・介護業界の最新動向

地域の実情を把握し、経営戦略策定に使える!  
最新の統計データが満載

本書は、ヘルスケア業界の経営に関する最新のデータを整理・収録した2017年版である。2017年版の特徴は、巻頭特集において「地域医療連携と介護人材の不足」を取り上げ、さらに、新規データとして下記データを加え、内容の充実を図った。

- 介護関連企業(上場)の動向
- 介護分野における介護ロボット導入に向けた取り組み
- ヘルスケア業界M&A事情
- 大学病院データ など

業界の皆様が将来進むべき方向性を議論し、判断していく上での一助となれば幸いです。

- 監修・編集: 日本政策投資銀行/日本経済研究所
- 定価: 本体価格3,000円+税
- 体裁: A4判/288ページ
- ISBN: 978-4-86439-608-0

好評  
発売中



- はじめに
- 巻頭特集1——2017年版医療経営データの全体像
- 1: 医療経営におけるデータ分析のポイント1
  - 2: 医療経営におけるデータ分析のポイント2 他
- 巻頭特集2——地域医療連携と介護人材の不足
- 1: 地域医療構想(ビジョン)、地域医療連携推進法人制度
  - 2: 介護人材の不足への対応
- 目次
- 第1章——医療      第2章——介護
- 1: 施設動向            1: 介護保険法の概要と改定
  - 2: 経営動向 他        2: 介護関連サービスの動向 他
- 第3章——周辺産業
- 1: 医療機器市場の最新動向
  - 2: 医薬品市場の最新動向
  - 3: ヘルスケア分野におけるM&Aの状況

# INFORMATION

理事会、支部、事務局からのお知らせをお伝えします

## 福祉現場で働く看護職の役割を考える 介護福祉経営研究会「LINK」を開催

九 州支部は10月14日、介護福祉経営研究会「福祉現場で働く看護職のためのグループワーク」を開催した。社会福祉法人援助会の主任看護師である真鍋哲子氏をコーディネーターに迎え、福祉現場で働く看護職の役割について議論を深めた。

真鍋氏は、「施設で働く看護師は、①医療的な判断を任せられ責任が重く不安、②病院でのやり方が福祉現場では通じない、③介護職との連携がうまくいかない——などの悩みを抱え、現場で孤立して辞めていくケースが多い」と指摘。「施設看護師は、疾患や障害だけに注目するのではなく、生活の質を高めるための全人的な視点が求められる。しかし、その視点を培うためのカリキュラムや教育の機会が少なく、施設看護師同士の横のつながりも希薄である」と課題を挙げた。

グループワークでは、主に施設看護師の役割について議論を行った。「私たち施設看護師はケアの医療的根拠を知っている。根拠に基づいたケアの重要性を介護職に伝える役割、多職種のコーディネーター役としての役割がある」との説明に、参加者も「地域包括ケアシステムの構築が求められるなか、施設看護師が率先して地域連携を推進していこう」と前向きに捉えていた。最後に「人に尽くすという方向がぶれなければ介護や看護に壁はない。誰のために何のためにという思いを一つずつ形にしていきましょう」と呼び掛けた。



日本医療企画／ウエルビー アジア健康構想が拓く日本・アジア介護事業の未来

## 介護人材環流が高齢化するアジアに貢献する

「アジア健康構想」の発案者である武見敬三・参議院自民党政策審議会議長、実務責任者である藤本康二・内閣官房健康・医療戦略室次長を講師に招いたセミナー「アジア健康構想が拓く日本・アジア介護事業の未来」が10月16日、東京都内で開催された（主催：株式会社日本医療企画、共催：株式会社ウエルビー、後援：本会）。

武見氏は講演で、ベトナムでは①ニーズはあるが資本が不足、②介護の人材不足、等の課題を抱えていると指摘。「技能実習を終えて帰国すると、やがてベトナムの介護人材の基盤になる。将来、日本の事業者が進出しやすくなれば、資本投下も進む」と語り、アジア健康構想による人材環流が国際貢献につながると強調した。

続いて藤本氏が「アジア健康構想」における行政の役割について説明。また、「アジアでは医療と介護の区別がない国が多い。自立支援を促すリハビリは日本の強み」とし、アジアへの普及に期待を寄せた。

最後に青木正人・株式会社ウエルビー代表取締役をコーディネーターにシンポジウムを実施。アジア7カ国の人材を活用している菅沼蔵人・株式会社ソーイングボックス専務取締役は、出身国ごとに異なる考え方を踏まえたマネジメント方法について解説。

青木氏は、「人材確保の国際競争のなか、日本の介護は決して買い手市場ではない。介護がないアジアに、日本の知見を広げるというスタンスが大切」と指摘して締めくくった。

介護福祉経営士に必要な知識や情報が得られるイベントを、支部の研究会を中心に紹介。スキルを磨き、経営士同士が切磋琢磨できる場として人気の研究会も多いので、ぜひ参加しよう。

### 北海道支部

#### “惑星直列”観察ツアー

2018年度には介護報酬・診療報酬の同時改定や医療費適正化計画などが控えており、“惑星直列”と呼ばれている。多くの情報が行き交うなか、勉強会を通じて毎月動向を観察し、重要事項を共有する。

- 日時：2017年10月27日(金)、11月24日(金)、12月22日(金)、2018年1月26日(金)、2月23日(金)、3月23日(金)各回18:30～20:00
- 講師：神内秀之介氏(NB lab代表、介護福祉経営士)
- 会場：日本医療企画北海道支社セミナールーム  
(北海道札幌市中央区南1条西6-15-1 札幌あおばビル201)
- 受講料：協会会員(各回)1,000円、一般(各回)1,500円※資料代、税込
- 定員：30名
- 共催：一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会北海道支部、  
一般社団法人日本医療経営実践協会北海道支部、  
一般社団法人日本栄養経営実践協会北海道支部

お問い合わせ 日本介護福祉経営人材教育協会 北海道支部  
(株式会社日本医療企画 北海道支社 内)  
TEL.011-223-5125

### 関東支部

#### 第8回未来志向型介護経営研究会 「施設看護師」から見る介護経営

重度化や看取りの対応が増えるなかで、介護施設における看護師の役割はますます大きくなっている。現場で活躍する看護師を招き、「看護師が働きやすい職場づくりとは？」のヒントを探る。

- 日時：2017年12月12日(火) 18:00～20:00
- 講師：小谷洋子氏  
(株式会社ハートフルケア有料老人ホームカーサプラチナ花小金井／看護師)  
浅川克枝氏  
(社会福祉法人三井記念病院特別養護老人ホーム三井陽光苑／看護師)  
木村由起子氏  
(社会医療法人社団順江介護老人保健施設かがやきライフ江東療養部長、  
介護福祉経営士)
- 参加費：介護福祉経営士2,000円、介護福祉マネジメント基礎講座修了者、  
介護ビジョン定期購読者、提携団体会員4,000円、一般8,000円 ※税込
- 定員：60名
- 協賛：株式会社日本医療企画

お問い合わせ 日本介護福祉経営人材教育協会 関東支部  
(株式会社日本医療企画 関東支社 内)  
TEL.03-3256-2885

### 東海支部

#### 医療経営士・介護福祉経営士 合同セミナー 坪ゼミ 医療・介護現場の問題解決法

関西支部で好評を博したゼミが名古屋で開催決定！ 科学的な考え方・手法は、問題再発を防ぎ仕事の効率を上げ、現場改善にチカラを発揮する。本ゼミでは仕事の質を向上させるための基本を学ぶ。

- 日時：2017年10月28日(土)、11月25日(土)、12月16日(土)、2018年1月20日(土)  
各回14:00～17:00※1日ずつ受講可
- 講師：坪茂典氏(社会医療法人愛仁会高槻地区事業統括部長、  
社会福祉法人愛和会本部統括部長)
- 会場：株式会社日本医療企画中部支社  
(愛知県名古屋市中区栄2-12-12 アーク栄白川パークビル3階)
- 受講料：協会会員(全4回)10,000円(各回)3,000円、  
一般(全4回)15,000円(各回)4,000円※税込
- 定員：50名(先着順)  
※開催最少人数に満たない場合は中止とさせていただきます。
- 共催：株式会社日本医療企画

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 中部支社  
TEL.052-209-5451

### 日本医療企画

#### 医療経営士・介護福祉経営士 関西支部合同研究会 2018診療報酬 介護報酬 W改定への対応セミナー

2025年に向けたターニングポイントといわれる今回のW改定。同時改定のポイントを先取りして事前の準備と対策で“先手必勝”の経営戦略を!!

- 〈介護報酬編〉
- 日時：2017年11月11日(土) 14:00～17:00
- 講師：大数直史氏(日本クラス税理士法人上田公認会計士事務所)
- 〈診療報酬編〉
- 日時：2017年12月9日(土) 14:00～17:00
- 講師：坪茂典氏(社会医療法人愛仁会高槻地区事業統括部長、  
社会福祉法人愛和会本部統括部長)
- 〈共通〉
- 会場：上田公認会計士事務所セミナールーム  
(大阪府大阪市中央区道修町1-7-10 扶桑道修町ビル2F)
- 受講料：協会会員(各回)3,000円、一般(各回)4,000円※税込  
※研究会終了後、懇親会を予定(自由参加、会費4,000円)
- 定員：35名

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 関西支社  
TEL.06-7660-1761

### 日本医療企画

#### 介護職員スキルアップ講座 他事業所との差別化を図り、選ばれるデイサービスを目指す！ 自立支援につながる福祉レクリエーションの実践

集団ケアから個別ケアが重要視され、高齢者の福祉ニーズが多様化するなか、利用者一人ひとりに応じた目標設定をした上で、個別に支援計画をつくるのが求められている。本講座は、個別支援の考え方や個別支援計画の策定方法を具体的に学び、福祉レクリエーション援助の理論と実践を身につける。

- 日時：2017年12月10日(日) 10:00～16:30
- 講師：滝口真氏(西九州大学健康福祉学部社会福祉学科長・大学院教授)
- 会場：日本医療企画九州支社セミナールーム  
(福岡県福岡市博多区博多駅南1-3-6 第3博多倍成ビル5階)  
※都合により、会場を変更する場合がございます
- 参加費：協会会員4,000円、一般5,000円※税込
- 定員：15名※定員になり次第締め切ります
- 後援：日本介護福祉経営人材教育協会

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 九州支社  
TEL.092-418-2828

### 日本医療企画

#### 介護経営講座 介護会計に強くなる講座Ⅰ 介護会計に強くなる講座Ⅱ

財務諸表の見方、改善計画を策定するための経営指標の読み解き方、経営分析をする際の視点などについて実践的に学ぶ。1日目は会計の目的や会計基準などの基本的な内容を学習。2日目は経営分析に関する指標やその指標を使った分析方法などについて実例を交えて解説する。

- 日時：2018年1月20日(土)、2月3日(土) 10:00～16:00
- 講師：朴賢大氏(のびしろ会計事務所代表、介護福祉経営士)
- 会場：日本医療企画九州支社セミナールーム  
(福岡県福岡市博多区博多駅南1-3-6 第3博多倍成ビル5階)  
※都合により、会場を変更する場合がございます
- 受講料：協会会員(両日)8,000円(1日のみ)5,000円、  
一般(両日)10,000円(1日のみ)6,000円
- 定員：20名※最少決行人数に達しない場合は開催を中止する場合がございます
- 後援：日本介護福祉経営人材教育協会九州支部

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 九州支社  
TEL.092-418-2828